

会 議 概 要

会 議 名	令和5年度 第2回豊橋市上下水道事業経営検討委員会
開 催 日 時	令和5年12月20日(水) 午後2時00分から午後3時30分
開 催 場 所	豊橋市上下水道局 5階 大会議室
出 席 委 員	稲田充男委員(会長)、高橋大輔委員、瀧川雅弘委員、藤城ひろみ委員、 諸石光代委員
欠 席 委 員	伊藤友之委員、齊藤由里恵委員、鈴木由紀子委員
事 務 局	木和田上下水道局長、白井上下水道局次長、前田総務課長、田口営業課 長、森下浄水課長、永野水道管路課長、石黒下水道施設課長、羽田野下 水道整備課長、夏目総務課主幹、竹内営業課主幹、鈴木浄水課主幹、伊 藤水道管路課主幹、正岡下水道施設課主幹、大竹総務課補佐、白井総務 課主査、石黒総務課主査、長久総務課主査、松井総務課主事、金原総務 課主事
会 議 次 第	1 開会 2 会長挨拶 3 上下水道局長挨拶 4 議題 (1) 豊橋市上下水道ビジョン2021-2030 令和4年度の進捗状況について (2) 小鷹野浄水場整備事業の概要について (3) 本市における有機フッ素化合物への対応について 5 その他 6 閉会
配 布 資 料	次第 座席表 資料1 豊橋市上下水道ビジョン2021-2030 令和4年度評価シート 資料2 小鷹野浄水場整備事業の概要について 資料3 本市における有機フッ素化合物への対応について
会 議 の 公 開 又 は 非 公 開	公開(傍聴者なし)

令和5年度 第2回豊橋市上下水道事業経営検討委員会 要録

発言者	会議の概要
会長	<p>1 開会 (略)</p> <p>2 会長挨拶 (略)</p> <p>3 上下水道局長挨拶 (略)</p> <p>4 議題</p>
事務局	<p>(1) 豊橋市上下水道ビジョン 2021-2030 令和4年度の進捗状況について、事務局より説明願います。</p>
会長	<p>資料1「豊橋市上下水道ビジョン 2021-2030 令和4年度評価シート」について説明</p>
委員長	<p>事務局の説明に対し、質問・意見を伺いたい。</p> <p>各指標の設定はどのようにされているのか。資料1頁「2-1指標の進捗状況」の有収率については、目標値が「維持」となっており、すでに目標を達成しているものを目標値に設定することはいかなものか。</p>
事務局	<p>まず、各指標の設定について、上下水道ビジョン策定時に10年間の見通しを立て、前期が5年間になりますので、その中間点でどうあるべきかという目標を設定しております。</p>
委員	<p>有収率については、全国と比較しても本市は高い有収率となっており、決して低い値ではないため、「維持」という目標を設定しております。</p> <p>指標について、本市のみの目標や実績だけでは市民の方が良い値なのか悪い値なのかわかりづらいため、類似他団体などの比較できる指標があるとわかりやすい。</p>
委員	<p>資料15頁「2-2事業計画の進捗状況」(2)⑤野田地区施設再構築事業について、「事業計画変更」となっているがどのような変更をされたのか。</p>
事務局	<p>下水道法に基づく事業計画を策定しているが、野田処理区の汚水全てを中島処理場にて処理し、野田処理場を廃止とするため、汚水の処理場を野田処理場から中島処理場へ変更をしております。</p>
委員	<p>資料6頁、18頁「4課題」に記載の、「財源確保に努める」とは具体的にどのようなことをするのか。</p> <p>また、資料13頁「2指標の進捗状況」の総括において、「発電設備の定期詳細点検により停止が長期間となったため、目標値を下回った」とあるが、定期点検の影響は当初より見込まれていなかったのか。</p> <p>資料15頁「2-2事業計画の進捗状況」(2)②総合地震対策事業の実績累計9.0kmに対応する計画値は要耐震化延長11.8kmなの</p>

発言者	会議の概要
事務局	<p>か、重要な管きょ延長303.8kmのどちらなのか、以上3点教えてください。</p> <p>1点目の財源確保について、6頁が水道事業、18頁が下水道事業になりますが、財源がそれぞれ異なり、水道事業は主に水道料金、企業債となりますが、下水道事業は主に下水道使用料、国庫補助金、企業債となります。財政見通しの計画値は厳しく見込んでおりましたが、経営努力による費用の削減や企業債の活用により計画よりも決算状況は改善しています。今後も国庫補助金や企業債を活用し、安定した経営に努めます。</p> <p>2点目の発電設備の定期詳細点検について、定期点検による停止は見込んでおりましたが、実際に点検を行うと当初見込んでいた以上に停止期間が延長してしまったことが目標値を下回ってしまった要因だと捉えております。</p> <p>3点目の総合地震対策事業の実績累計9.0kmに対応する上下水道ビジョンの計画値は、要耐震化延長11.8kmです。</p>
委員	<p>経営努力されていると言われましたが、水道料金、下水道使用料の不良債権が一定あると見込まれますが、収納状況はどうなっているか。</p>
事務局	<p>水道料金の収納率は、現年度分の収納率としては、翌年7月時点では約99.9%と全国的にも高い収納率となっています。</p>
委員	<p>財源確保という点で、バイオマス利活用センターではガス発電による売電を実施していますが、売電収入はあるのか。</p>
事務局	<p>施設を管理・運営するSPC（特別目的会社）があらかじめ売電収入を見込んで事業費を算出しており、売電収入はSPCの収益となります。</p>
委員	<p>上下水道局では、PPA（電力販売契約）などによる電力売電は検討されているのか。</p>
事務局	<p>PPAについては、市ゼロカーボンシティ推進課と未利用地の活用などの検討をすすめております。</p>
委員	<p>大清水区域は、下水道を整備する予定はあるのか。</p>
事務局	<p>公共下水道は市街化区域を対象としており、また、市街化調整区域を対象とした地域下水道は今後拡張していく予定はありませんので、市街化調整区域の大清水区域は下水道整備の予定はありません。</p>
会長	<p>次に議題（2）小鷹野浄水場整備事業の概要について、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>資料2「小鷹野浄水場整備事業の概要について」説明</p>
会長	<p>事務局の説明に対し、質問・意見を伺いたい。</p>
委員	<p>資料1の2頁「令和4年度の取組状況」、主な取り組み①（エ）小鷹野浄水場管理棟の建て替えなどに遅れが出ているとのことだが、愛知県と順</p>

発言者	会議の概要
事務局	<p>調に進捗しているのか。</p> <p>愛知県とは連携内容を調整中です。資料1の評価は、計画策定時では市と県が別々で整備を行う計画であったが、愛知県との共同整備により整備費用の削減など大きな効果が見込まれることから、当初の計画より遅れることとなったが、愛知県との共同整備を行うこととしております。そのため、当初計画より遅れているということで評価しているが、それ以上に共同整備による効果が見込まれています。</p>
委員 事務局	<p>愛知県と共同整備することで、人件費や維持費の削減はされるのか。</p> <p>愛知県とは事務所機能を共同で整備するところまで合意が得られている状況だが、人件費や維持費の削減も見込まれています。</p>
委員	<p>業務の共同化などソフトの面も人件費や維持費に影響があるため、愛知県と事前にすり合わせをしていただきたい。</p>
事務局	<p>様々な可能性を検討し、県と調整しております。</p> <p>管理棟の建設が不要になることにより、建設に係る人員が不要となるなど共同整備による削減効果も見込まれます。</p>
会長	<p>次に議題（3）本市における有機フッ素化合物への対応について、事務局より説明願います。</p>
事務局 会長	<p>資料3「本市における有機フッ素化合物への対応について」説明</p> <p>事務局の説明に対し、質問・意見を伺いたい。</p>
委員	<p>市内における検出状況について、ホームページ上に公表されておりますが、今後も調査した分は公表していただけると安心感をもって水道水を使用することができるため、引き続き調査結果の公表をお願いします。</p>
会長	<p>他に意見等はありませんか。</p> <p>（意見等なし）</p> <p>本日の議題はこれで終了とする。</p> <p>本日の意見は事務局で検討をしてください。</p>
事務局	<p>5 その他</p> <p>総務課より報告</p>
事務局	<p>「水道料金・下水道使用料改定の考え方について」説明</p>
事務局	<p>事務局の説明に対し、質問・意見を伺いたい。</p>
委員	<p>2年後くらいに料金改定の見通しということだが、人口減少や経営状況の悪化は事前に見通しがされていることであるため、この説明だけでは企業側としては理解が得られない。</p> <p>例えば、今後5年先、10年先に長期的な事業があり料金改定が必要となるなど、長期的なビジョンを持って説明していただきたい。</p> <p>また、他団体と比較して安い料金表で経営努力してきたが、料金改定をしなかった場合に生じるデメリットを説明するなど各企業が納得のでき</p>

発言者	会議の概要
委員	<p>る説明を検討してください。 自己資金が尽きるとどうなるのか。料金改定をしなかった場合にどうい ことになるかを示した方がいいのではないか。</p>
事務局	<p>あらゆる支払いができなくなり、最終的には水道水の供給ができなくなり ます。ただ、実際はそうなる前に料金を上げるか、市からの税金で賄うこ ととなります。</p>
委員	<p>料金を上げずに済む根本的な解決策はあるか。</p>
事務局	<p>根本的な解決策はなく、結局は料金を上げるしかありません。</p>
委員	<p>広域化して維持管理を一元化すれば経費節減につながるので、そういった 検討もしてほしい。</p>
事務局	<p>他に意見等はありませんか。 (意見等なし)</p>
事務局	<p>6 閉会 本日の会議はこれにて終了とする。</p>